

吉野衆議院議員が広野小と広野中を視察



↑ 広野小で授業参観をする吉野衆議院議員

平成26年5月2日(金)、広野小学校と広野中学校が、吉野正芳衆議院議員の視察を受けました。

吉野議員は、遠藤町長の説明を受けながら、授業を参観し「子どもたちが元気に勉強しているのを見て、とても安心しました」と感想を述べました。

朝のあいさつ運動



↑ あいさつ運動の様子

遠藤町長は、平成26年5月9日(金)の早朝、広野小学校校門前で朝のあいさつ運動に参加しました。

これは毎月10日(10日が休日の月は、直前の開校日)に、教職員や警察関係者らがやっているもので、広野小の子どもたちは自然にあいさつの習慣が身についています。

町長らが子どもたちに「おはようございます」とあいさつすると、その倍くらいの大きな声で「おはようございます」の声が返ってきました。



町長から説明を受ける岐阜市長↑

赤羽経産副大臣が来庁



↑ 町長と懇談する赤羽経産副大臣

5月26日(月)に赤羽一嘉^{あかばかずよし}経済産業副大臣が来庁しました。赤羽副大臣は、原子力災害現地对策本部長も務めており、福島・国際研究産業都市(イノベーション・コースト)構想研究会の座長も務めています。

遠藤町長は、5月19日(月)に開催された第5回イノベーション・コースト構想研究会に参加しましたので、その内容を踏まえながら町の現状などについて意見交換をしました。

MIKANカップ春季バレーボール大会



↑ プレーする姿は真剣そのもの

平成26年5月10日(土)に広野町中央体育館でNPO法人広野みかんクラブの主催で、MIKANカップ春季バレーボール大会が開催されました。

広野みかんクラブは、町にある総合型地域スポーツクラブで、今年度から法人化されています。

岐阜市長が来町

平成26年5月14日(水)、細江茂光^{ほそえしげみつ}岐阜市長が広野町を訪れました。岐阜市から広野町に派遣されている2人の職員を激励するとともに、広野町役場や町の様子を視察するのが目的です。

役場内を視察したのち、町長室で遠藤町長や鈴木議長、渡辺副議長、菅野副町長らと会談し、広野火力発電所の監視室で町長から除染廃棄物の仮置場など町内の説明を受けました。



↓ 「みかんちゃん」宅配車両が出発



商工会宅配サービス「みかんちゃん」始動!

平成26年5月8日(木)、広野町商工会仮設事務所で広野町商工会の宅配サービス「みかんちゃん」の出発式がありました。

商工会の取扱店(13店舗でスタート)で1,000円以上の買い物であれば電話による注文ができ、配達料金無料で配達員が即日配達し、買い物の足に困っている町民の手助けとなります。

商工会長、商業部会長、町長によるテープカットのあと、関係者に見送られて、イメージキャラクター「ひろのみかんちゃん」のイラストを入れた宅配車両が出発しました。

原木シイタケ栽培実証試験を開始

広野町では、露地栽培による原木シイタケの放射線物質を現状確認するため、原木シイタケ栽培実証試験を開始しました。

平成26年4月24日(木)に役場敷地内で、町のキノコ生産者と産業振興課職員が、原木に菌を植える作業を行いました。

原木は、広野町産のものと同外から購入したものと両方を使い、露地栽培の方法も、①何もしないほだ場で従前の方法、②ほだ場の除染箇所ですべて従前の方法、③生産者の行える放射線対策を実施した方法を試します。10月に収穫して、放射線物質を測定し、どの方法でどの程度の数値が検出されるかを現状確認します。

そして、生産者への理解を段階を経て求め、将来的に制限解除を目指していきたいと考えています。



↑ 原木にシイタケの菌を植える生産者ら

アケボノツツジ鑑賞会を開催 浅見川ゆめ会議

平成26年4月19日(土)、特定非営利活動法人浅見川ゆめ会議が、町内^{ほんちゅう}平地区にある浅見川渓谷アケボノツツジ群生地で、アケボノツツジ鑑賞会を開催しました。

遠藤町長のあいさつの後、アケボノツツジ群生地に移動して散策し、鑑賞しました。

この団体は、毎年この鑑賞会を行っています。東日本大震災後の鑑賞会は今年で3回目です。集った20人の参加者は、今年もひっそりと花をつけて咲いていたアケボノツツジの美しさと、平地区のすばらしい自然に再会できたことに感激し、誇るべき町の花として今後も保護、PRする必要性などについて話し合いました。



↑ アケボノツツジ鑑賞会の参加者